

団体名		公益財団法人 武蔵野市子ども協会					
①	指 標 名	地域子ども館事業(学童・あそべえ事業)の安定化を図る			目 標 値	子ども協会に運営を任せて良かったと評価される	
	過 去 の 実 績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)		
	(単位: )	事業受託の検討	事業の受託決定	88.0%	平成29年4月、検討を重ねてきた事業の受託を開始。平成30年度は2年目を迎え、スムーズな事業開始が出来た。		
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し			
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 受託2年目がスタートした。子ども協会に委託して良かったと評価されるため、事業評価を検証するとともに、利用者満足度を90%を超えるような事業の安定化を目指す。					
業 容	取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 子ども協会への事業委託により、市が期待している次の点について検証し、効果を説明できるようにする。 ①学童事業とあそべえ事業の連携強化 ②学校や地域との連携の強化 ③障がいのある子どもや配慮が必要な子どもへの支援強化 ④安心して子どもを任せられる現場対応力 ⑤子どもの健やかな育ちを支える育成の質の向上 ⑥子ども協会の運営により市が新たに得られる補助金を活用した人的体制の強化					
	②	指 標 名	老朽化した施設の改修への対応			目 標 値	施設の適正な維持管理と改修の財源確保の検討
	過 去 の 実 績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)		
	(単位: )	30.0%	50.0%	60.0%	子ども協会施設の維持管理と今後の在り方の検討		
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(1) 経営健全性の確保			
財 務 内 容	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 子ども協会で管理する保育園は施設の老朽化が進み、施設の改修に多額の費用がかかる事態が発生してきている。子ども協会のみでは対応できないことも想定され、市と協議しながら施設の適正な管理方法や必要な財源の確保を検討していかねばならない。					
	取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①協会施設の維持管理のあり方を市と認識を共有化し検討を行う。 ②協会施設の大規模修繕に係る予算要求事務や実際の工事管理などの役割分担について引き続き検討を行う。					
	③	指 標 名	職員の人事・給与制度の検討			目 標 値	職員のやる気のでる人事・給与制度の導入
	過 去 の 実 績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)		
	(単位: )	給与制度の見直し	内部登用試験制度等の導入	研修の充実 無期雇用への対応	市や他の財政援助出資団体に準じて制度の導入や見直しを行っている。		
財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(5) 人事・給与制度の見直し				
部 管 理 内 容	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 市の人事・給与制度が大幅に変わり、各財政援助出資団体では市との均衡を取ることが求められている。給与制度については市に準じた見直しを行ったが、地域子ども館の受託をし、年間の変形労働時間制を導入する等、いろいろな勤務体制の職員も増えた。将来を見据えて、引き続き職員のやる気のでる人事・給与制度を検討しなければならない。					
	取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①市や各財政援助出資団体の制度の比較を行い、引き続きバランスのとれた人事・給与制度を検討する。 ②地域子ども館事業を受託し、いろいろな勤務体制ができたため、現在の職員とどのようにバランスを図るのか検討する。 ③係長昇任試験制度を運用する。(H29.4要綱制定。H31昇任試験実施) ④主任昇任試験制度の運用を拡充。(H30.5要綱改正・施行) ⑤職員研修の充実を図る。 ⑥嘱託職員から正規職員への内部登用制度を適切に運用する。 ⑦無期雇用への運用を行う。 ⑧退職金の制度見直しについて検討する。 ⑨人事評価制度について研究する。					